

表彰者一覧



中央労福協元事務局長

野澤 雄三

徳島県労働者福祉協議会の諸事業立ち上げにあたり、熱心に指導され礎を築かれました。その貢献度は無尽であります。



社会福祉士

坂尾 昇二

「福祉なんでの相談ダイヤル」の相談員として、様々な相談に適切に対応し多大な尽力をされました。



社会福祉士

昼間 厚子

「福祉なんでの相談ダイヤル」の相談員として、様々な相談に適切に対応し多大な尽力をされました。



社会福祉士

板東 律子

「福祉なんでの相談ダイヤル」の相談員として、様々な相談に適切に対応し多大な尽力をされました。



川崎医療福祉大学
医療福祉学科長

小 河 孝 則

安全・衛生管理者養成講座の講師として、長年にわたり熱心に指導され、多くの国家試験合格者を輩出されました。



講 師

笠井 恵子

徳島県労働者福祉協議会の介護講座講師として、多年にわたり受講生に心ある介護を伝え教えることに多大な尽力をされました。



講 師

久積 康子

徳島県労働者福祉協議会の介護講座講師として、多年にわたり受講生に心ある介護を伝え教えることに多大な尽力をされました。



講 師

天野 善 仁

徳島県労働者福祉協議会の介護講座講師として、多年にわたり受講生に心ある介護を伝え教えることに多大な尽力をされました。



講 師

大下 直 樹

徳島県労働者福祉協議会の介護講座講師として、多年にわたり受講生に心ある介護を伝え教えることに多大な尽力をされました。



講 師

柳澤 珠 美

徳島県労働者福祉協議会の介護講座講師として、多年にわたり受講生に心ある介護を伝え教えることに多大な尽力をされました。



事業立ち上げ

京田 政 好

ジョブとくしま無料職業紹介所及び徳島県若者サポートステーション事業立ち上げに多大なる貢献をされました。



事業立ち上げ

宮北 勲

仕事なんでも相談室事業立ち上げに多大なる貢献をされました。



事業立ち上げ

元木 太 郎

介護講座等の運営の基盤作りに貢献され、ボランティア活動へも熱心に参加されました。



なのはな居宅介護センター

山崎 千 春

なのはなの登録ヘルパーとして業務や行事研修に協力し、資格取得にも積極的に取り組まれています。



自動車免許取得
特別講座(徳島)講師

福田 喜 信

あなたは障害者のための運転免許取得特別講座で、開講時より講師として講座の運営に多大な尽力をされました。

表彰者一覧



自動車免許取得
特別講座(中部)講師
坂井 博見

障害者のための運転免許取得特別講座で、講師として講座の運営に多大な尽力をされました。



自動車免許取得
特別講座(南部)講師
仁木 晶平

障害者のための運転免許取得特別講座で、講師として講座の運営に多大な尽力をされました。



自動車免許取得
特別講座(北部)講師
押川 藤人

障害者のための運転免許取得特別講座で、講師として講座の運営に多大な尽力をされました。



自動車免許取得
特別講座(徳島)受講生
平岡 大作

運転免許取得に努力され、仕事や生活に車を活用し、他の人たちの励みとなっています。



自動車免許取得
特別講座(中部)受講生
武澤 幸太郎

運転免許取得に努力され、仕事や生活に車を活用し、他の人たちの励みとなっています。



自動車免許取得
特別講座(南部)受講生
長池 篤史

運転免許取得に努力され、仕事や生活に車を活用し、後輩の勉強会にも協力をし、他の人たちの励みとなっています。



自動車免許取得
特別講座(北部)受講生
大谷智和・千絵

運転免許取得に努力され、仕事や生活・子育てに車を活用し、他の人たちの励みとなっています。



就労支援日本語講座
21年度
王 玲

徳島県労働者福祉協議会の労福協「就労支援日本語講座」修了後、ホームヘルパー2級を取得し、介護施設に就職を果たしました。



就労支援日本語講座
21年度
王 静

徳島県労働者福祉協議会の労福協「就労支援日本語講座」修了後、ホームヘルパー2級を取得し、介護施設に就職を果たしました。



就労支援日本語講座
22年度
王 紅霞

徳島県労働者福祉協議会の労福協「就労支援日本語講座」修了後、ホームヘルパー2級を取得し、介護施設に就職を果たしました。

表彰団体

新しい自立化支援塾

常に労福協と連携し、ホームレス及び生活困窮者等への支援活動に尽力されました。

社会福祉法人愛育会 障害者就業・生活支援センター わーくわく

障害者のための運転免許取得特別講座の開講に協力をし、講座の運営に多大な尽力をされました

ボランティア ひまわり

ボランティアを通じて施設等へ「笑顔」を届けられ、労福協事業運営へご尽力されました。

徳島県司法書士会

反・貧困徳島の活動を通じ年越し相談など生活困窮者救済活動に貢献されました。

社会福祉法人柏涛会 障害者就業・生活支援センター よりそい

障害者のための運転免許取得特別講座の開講に協力をし、講座の運営に多大な尽力をされました

徳島県社会福祉士会

長年にわたり「福祉なんでも相談ダイヤル」運営に多大な尽力をされました。

JTMとくしま日本語 ネットワーク

徳島県労働者福祉協議会と連携し、中国との国際交流事業や就労支援日本語講座の取り組みをととして、多大な尽力をされました。

知的障害者更生施設 (野菊の里)

障害者のための運転免許取得特別講座の開講に協力をし、講座の運営に多大な尽力をされました

労福協35周年記念誌編集委員会メンバー

- 久積 育郎 [徳島労福協会長]
- 藤森 申二 [徳島労福協専務理事]
- 辻 博史 [徳島労福協常勤理事]
- 東條 恭子 [徳島労福協事務局]
- 兼松 文子 [徳島労福協事務局]
- 中塚江理子 [徳島労福協事務局]
- 福本 純 [徳島労福協事務局]

《参考資料》

書 名	発 行 日	発 行 者
徳島地方同盟20年のあゆみ	S60/11/30	全日本労働総同盟徳島地方同盟
連合徳島20周年記念誌	H22/3/27	日本労働組合総連合会徳島県連合会
あゆみ40つぶやき声に、行動に	H元	労働者福祉中央協議会
結成60周年記念誌 ～10年間の歩み～ 連帯と協同 次代につなぐ、地域でつなげる	H21/11/25	労働者福祉中央協議会
結成50周年記念誌 福祉はひとつ 「労福協が動く！地域が変わる」	H22/11/30	一般社団法人長野県労働者福祉協議会
徳島県労福協 定期総会議案書	毎年	徳島県労福協
機関紙 とくしま労福協／労福協NEWS	隔月	徳島県労福協
『ゆとり宣言』フェスティバル パンフレット	毎年	『ゆとり宣言』フェスティバル実行委員会
徳島地方最低賃金審議会の歩み1959-2009	H22/3	徳島労働局労働基準部賃金室

編集後記

- 「(小説を書くことで…)なんとか僕も、社会に首の皮でつながっている。」 第144回芥川賞を3度目の候補作「苦役列車」で受賞した西村賢太さんの言葉です。受賞作品は相当飛んだ内容ですが、先日の西部労福協定期総会の主催者挨拶で安田邦夫会長が「働くこと＝社会参加」と言われていたときに、なんとなくこの一節を思い出しました。「苦役列車」の主人公(＝西村賢太さん本人)が抱える孤独とは多少意味合いが異なりますが、孤族や無縁社会と揶揄される社会的閉塞の背景には、厳しい雇用経済情勢があり、共通因子は同等であると思います。

さて徳島労福協は35周年を迎えます。35年という長い歳月の間に、日本の経済史は神武、岩戸景気～高度経済成長、バブル経済の頓挫、失われた10年と、目まぐるしく変遷しました。そしてこの間、諸先輩の方々は常に雇用労働者の目線に立ち、小異を捨て労働者福祉運動を進めて来られました。先人の苦労の歴史を紐解きながら、徳島労福協設立以来の社団史の刊行に、微力ながら編集委員メンバーとして関わることができたことを光栄に思います。

ところで30年、50年の社史であれば、通常一年間くらいかけて資料収集～原稿作成～校閲するものかと思います。今回は記念事業プロジェクトの発足から、記念誌の発刊まで僅か半年、「35周年記念事業プロジェクト」というよりは「35周年記念事業緊急プロジェクト」でした。この場をお借りして、貴重な資料を提供してくださった加盟団体および関係機関の方々に感謝申し上げます。

編集に当たっては、「(社団史としての)資料性のあるものを作る」、「(長野労福協青木正照専務の言を借りて…)今後への方向性を作る」の二つを軸に編纂に当たりました。正史としては幾分完全性・網羅性に欠ける内容であるかも知れませんが、僅かな期間で製作・発行できたことは、偏にプロジェクトメンバーの尽力であります。文体が少しばかり口語調になっているところは、執筆担当者の意気だにご容赦をお願いします。

これまでの10年、徳島労福協は年を経るごとに事業規模を拡大させて来ました。換言すれば、それだけ日本の社会情勢、雇用情勢(派遣、請負労働などに見られる雇用構造の変化、後期高齢者医療や年金制度、介護保険に代表される法制度の改悪)が著しく動いたと言えます。これらの10年は一層の労働者福祉運動、協同事業の基盤強化が求められます。

最後になりましたが、徳島労福協を支えてくださった方々に心からの感謝を申し上げます。雑感…。(ふ)

- この記念誌の制作のためにひとかたならぬ努力をされた福本氏に感謝申し上げます。(つ)

2011年3月

徳島県労福協35周年記念誌 ―『協同』が輝く時代へ―

2011年3月5日 発行

編集・発行 社団法人 徳島県労働者福祉協議会
〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1
TEL : 088-625-8387
FAX : 088-625-5113
E-mail tokushima@rofuku.net
ホームページ <http://tokushima.rofuku.net/>
印刷 (有) フォトプリント白石

